

題材「災害から地域の暮らしを守る わたしの防災力」（第1時）

1 本時の学習計画 ○時間中の第1時

(1) 学習のねらい

防災に関して深く興味を持っていない子どもたちが、火災現場の映像を見て自分たちがその場にいた場合を想像することを通して、消防署の人たちが災害から自分たちを守ってくれていることに気付き、消防署の人たちの仕事について考え、興味を持ち、調べたいことを書き出すことができる。

(2) 本時の学習材

火災現場の映像

- 子どもたちは、火災現場の消火活動＝消防士というイメージをもっているだろう。そのような子どもたちの意識に基づいて、本学習材を提示する。
- 実際の火災現場の映像を目にすることで、自分がその場にいる状況が想像しやすくなることが期待できる。子どもたちが火災現場の消火活動＝消防士というイメージをもっているため、火災現場の映像から消防士を連想しやすい。映像を見ることで、消防署の人たちは自分たちを災害から守ってくれていることに気付き、消防の仕事について興味を持つことが期待できる。

(3) 学習の展開

過程	学 習 活 動	予想される子どもの動き	時間	指 導 と 評 価
課題把握	1 火災現場の映像からクイズをする。	----- 学習問題 ----- 火事に遭遇した時、みんなはどうすれば良い？ ・119番にかける。 ・逃げる。 ・人を呼ぶ	20'	学習材 火災現場の映像 ・クイズは1問用意。 ・一人一台タブレットを用意し、そこに解答を書いてもらい、全員の答えを前の画面へ表示する。 ・解答の理由を問う。
展開	2 消防署の人はどんな仕事をしているのか考える。	・建物に火を消してくれる。 ・建物に人を助けに行っている人は誰だろう。 ・消防士とは違う人？ ・それも消防士だよ。	10'	・消防士の仕事は火を消すだけではないことに注目させる。 ・他にどんな仕事をしているのか考えるよう促す。 ・意見が出てこなかった場合、長野市消防署が一年間で火災のため出動する件数を示す。
終末	3 消防士について疑問に思うこと調べたいことを書き出す。	・消火以外にどんな仕事があるのか ・大変じゃないのか、怖くないのか ・どんな訓練をしているのか ・どんな風に出動するのか ・やりがいは何か	15'	・ワークシート配布 ・自分の疑問に思うこと調べたいことを書くよう促す。 評価 消防の仕事について考え、興味を持って、自分の調べたいことについて書き出している。

消防ってどんな仕事？

名前_____



消防ってどんな仕事？

名前_____

